

日本語教師養成・研修推進拠点推整備事業  
中部ブロック 2025 年度 勉強会  
アンケート結果

より一歩進んで学ぶ 日本語教育 勉強会 & 交流会

～ 必須の 50 項目を取り上げて ～

開催日時 : 8月2日(土曜日) 13時00分~16時00分 対面開催

会場 : 南山大学

テーマ : 必須の学習項目(4) 日本語教育史

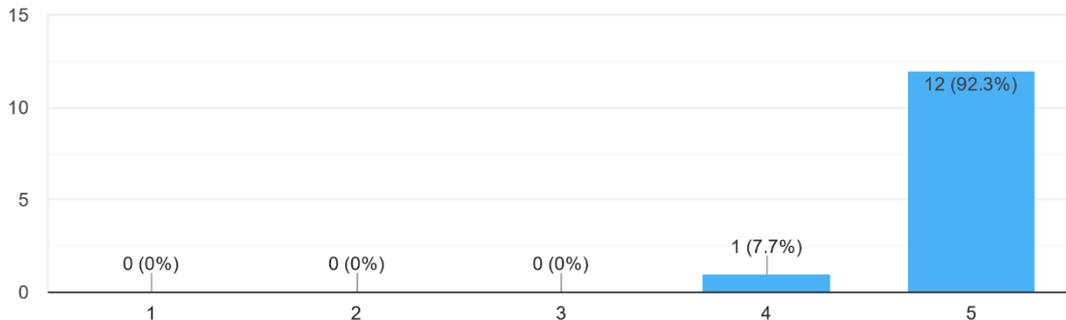
担当 : 南山大学 教授 上田崇仁 氏

【申込数/参加数/アンケート回答数】

|          | 対面のみ |
|----------|------|
| 申込者数     | 11名  |
| 参加数      | 15名  |
| アンケート回答数 | 13名  |

## 【対面参加者アンケート結果】

本日の勉強会の満足度は  
13件の回答



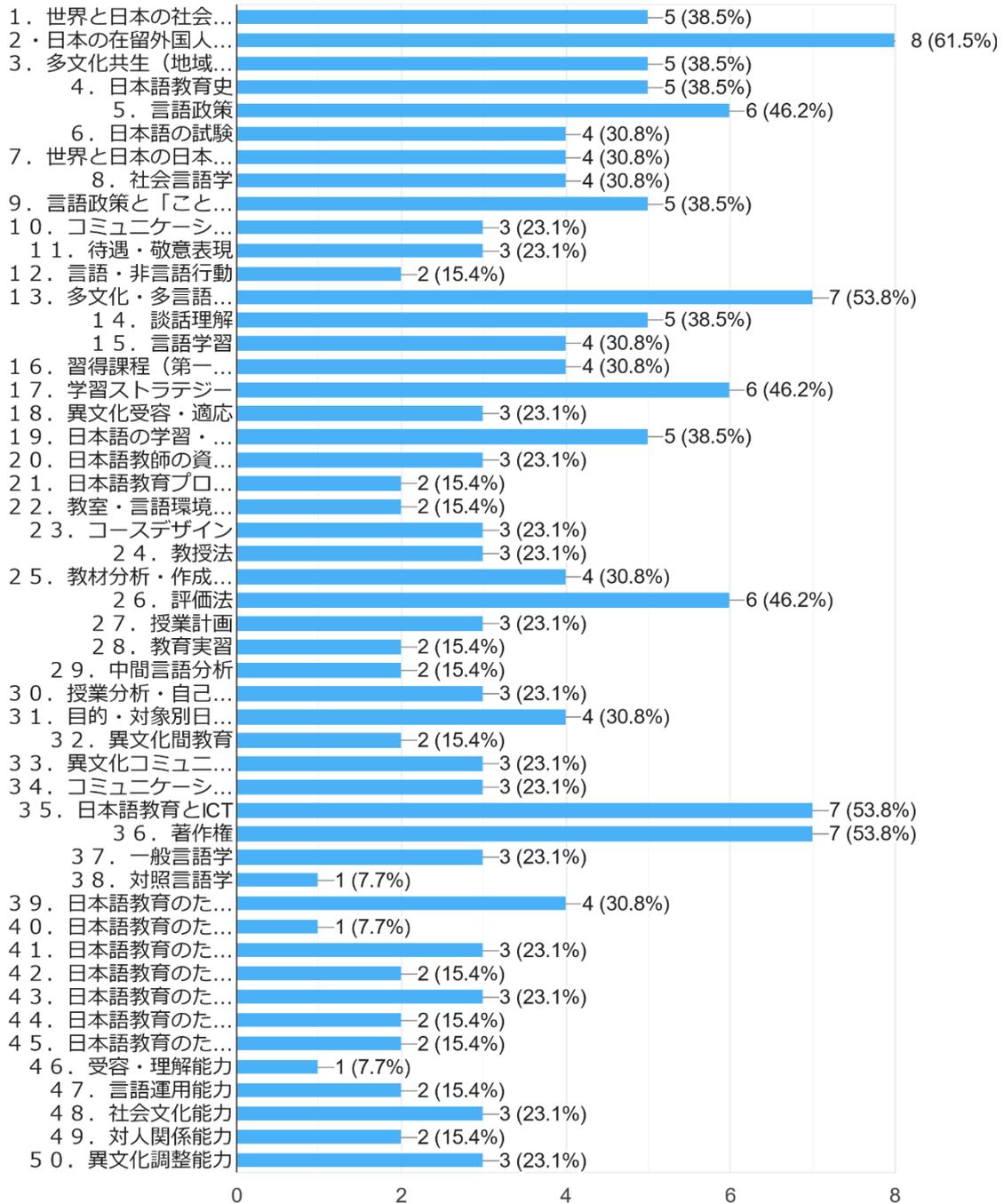
本日の勉強会について、ご意見・ご感想などを、一言でも構いませんのでお聞かせください。

- 新しい発見がたくさんありました！
- 戦前・戦時期の貴重な教科書をたくさん拝見できました。また、上田先生のお話が分かりやすく、いろいろなことを知ることもできました。ありがとうございました。
- 当時の日本語教材を直接手に取ることができ、大変刺激を受けました。
- 初めて南山大学の勉強会に参加しましたが、先生が和やかな雰囲気でしたので、安心感がありました。面白い話も交えながら丁寧に解説してくださったので、日本語教育史に関する知識があまりない私にも分かりやすく、あっという間に時間が過ぎました。グアン法が直接法ではなかったのではないか？という話は、衝撃的でした。教科書に直接触れ、レコードも聴くことができ、大変貴重な経験になりました。ありがとうございました。
- これからも現場の先生に直接、間接に役に立つようなお話を聞きたいです。
- 貴重な日本語教科書を手に取って見ながら、植民地における日本語教育の歴史について考えることができ、とてもいい機会でした。皆さんと一緒に見ることで発見もありました。
- 貴重な資料を見せていただき、大変勉強になりました。
- 養成課程では暗記科目になりがちな日本語教育史の内容を、実際に手に取って見ることができたのがとてもよかったです。資料もたくさんありがとうございました。欲を言えば、もう少し言語教育が戦時中どう使われたのかなど、日本語教師が日本語教育史を勉強する意義について触れても良かったかもしれないと思いました。
- 貴重な資料を惜しみもなくを見せていただきありがとうございました。実際に古い教本を手にとると、時代や場所を超えて言語学習者と繋がったような気持ちがして感動しました。

- 実物資料を拝見することができ、勉強になりました。直接法といっても、児童の第三学年までは現地の言葉も度合を変えて使っていたことがわかり、驚きました。
- なかなか見ることができない昔の教科書を実際に触れて見ることができ、過去の日本語教育を覗けたような気がします。いつの時代もあーだこーだと悩みながら実践していたんだなあと感じました。
- 貴重な資料の閲覧をありがとうございました。資料の制約があり勉強しにくい分野であると思いますので、対面での貴重な学びの機会を得られて大変勉強になりました。
- 上田先生が仰っていたとおり、日本語教育史に関する、これほど豊富な資料(しかも現物まで)が、「ここにある」ということが広く知られていけば、この地域の日本語教育ネットワークづくりに資するものとなると実感しました。それは、単なる情報ではなく、実物に触れたという経験がロコミを生むのだと思います。こうした経験が、様々な学習項目について様々な大学等で実施されれば、自ずと“現場”と“研究”の連環が生まれると思います。

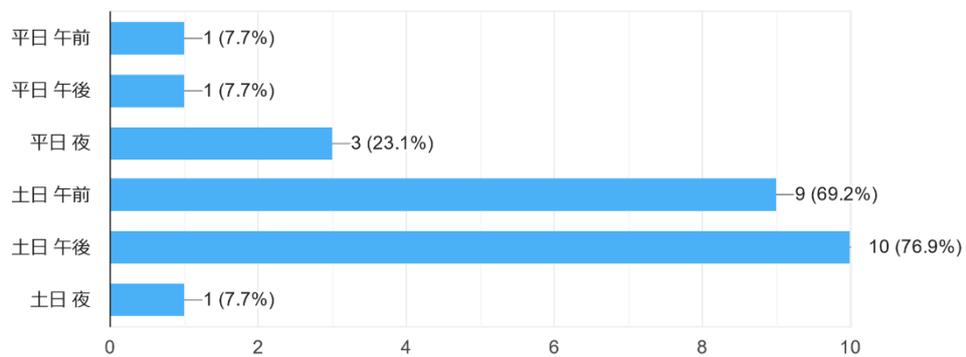
次回の勉強会に向けて、必須の教育内容50項目に...すか。(該当するものすべてお選びください。)

13件の回答



来年度の企画の参考にさせていただくため、どうい...い時間帯をできるだけ多くお選びください。)

13件の回答



ご所属

13件の回答

